

★情報解禁日時：9月11日(木)AM10:00より★

ニュース掲載のお願い

2008年2月10日、あの伝説の『忌野清志郎 完全復活祭』から7年

# 2.10 映画館で忌野清志郎“完全復活”!! 忌野清志郎 完全復活プロジェクト、ついに始動!



©西村彩子



『**忌野清志郎 ロックン・ロール・ショー The FILM ~#1 入門編~**』

**公開決定!**

**聞かせたい歌がたくさんあるのさ!!**

2008年2月10日、日本武道館にて『忌野清志郎 完全復活祭』を開催し、武道館開館以来史上最高の13,000人を超える動員を記録。2009年5月2日虹を渡り銀河系遥か彼方へ旅立った日本の“THE KING OF ROCK”が、沈黙を破りついに帰還!再びスクリーンで完全復活を果たすこととなった!!

『**忌野清志郎 ロックン・ロール・ショー The FILM ~#1(ナンバーワン) 入門編~**』は、1980年代から2008年「完全復活祭」にかけて日本中を熱狂させた、さまざまな世代の清志郎のライブ映像で構成される。ファンのみならずとも、まさに「入門編」にふさわしい、忌野清志郎の全軌跡を“体感”できる映像作品である。清志郎のお馴染みの大ヒットナンバーが大スクリーンで甦り、さらに貴重な秘蔵映像が初スクリーン上映を果たす!写真・映像作家の井出情児が、1カメで収めた貴重なライブ映像より「**スローバラード**」(『札幌市民会館最後の日』LIVE .2007)、1989年『Family Stone Tour』から「**エンジェル**」、FUJI ROCK FESTIVALの歴史の中でWHITE STAGE 観客動員記録を塗りかえた、2005年の伝説的なステージより清志郎のMCから丸々「**Baby 何もかも**」を収録!また、2008年に開催された『忌野清志郎 完全復活祭』からの楽曲には新たな編集が加わり、「**毎日がブランニューデイ**」には本人直筆の字幕歌詞が大スクリーンに映し出される。ただのライブ映像として納められない、ロック史上永遠に刻まれる清志郎の“ロックン・ロール・ショー”フィルム版となることは間違いない!

この「忌野清志郎」完全復活プロジェクトは、毎年忌野清志郎を復活させるべく、来年の「#1」公開以降にも「#2」「#3」の公開が予定されており、どこまでも走り続けるバンドマン清志郎が全国のスクリーンに現れることとなる!

また、来年2月10日全国公開の前に、ファンクラブ限定による特別試写会『ふぁんくらぶ祭 特別編 2014 映画『忌野清志郎 ロックン・ロール・ショー The FILM ~#1 入門編~』宇宙初!最速試写会 in ナニワ/in エド』が大坂11月1日(土)・東京11月2日(日)にて開催が決定!まさに“宇宙初公開!”となる本作の試写会は、ファンクラブ会員に向けた完全招待制。本邦初公開となる本作で「忌野清志郎」完全復活プロジェクトの全容が明らかとなる!

(※『ふぁんくらぶ祭 特別編 2014~』東京のみ supported by MON! がタイトル表記の後に付きます。)

<『忌野清志郎 ロックン・ロール・ショー The FILM -#1(ナンバーワン) 入門編-』主な演奏楽曲>

「**雨あがりの夜空に**」「**トランジスタ・ラジオ**」「**よーこそ**」「**エンジェル**」

「**毎日がブランニューデイ**」「**君が僕を知ってる**」「**JUMP**」「**Baby 何もかも**」ほか

配給:ライブ・ビューイング・ジャパン

<映画に関するお問合せ> 宣伝:(株)キャノンボール 03-6268-8739

**2015年2月10日(火)より、映画館で“完全復活!!”**

# 作品情報



タイトル:映画『忌野清志郎 ロックン・ロール・ショー

~The FILM <sup>ナンバーワン</sup> # 1 入門編~』

公開日:2015年2月10日(火)より全国公開

上映時間:2時間予定

劇場前売券:当日券:2,500円(税込) 前売券:2,000円(税込)

※前売特典付(11月8日(土)より発売開始)

監督:太田旬

配給:ライブ・ビューイング・ジャパン

公式サイト [www.kiyoshiro-film.com](http://www.kiyoshiro-film.com)

# 作品解説

「聞かせたい歌がたくさんあるのさ！」

忌野清志郎。キヨシロー。ボス。キング。ゴッド。ソウル・ブラザー・ナンバー2。不世出のバンドマンであり、ソウル・シンガーであり、日本のロック・シーンを変えたあの男が、スクリーンという名のライブハウスに帰ってくる！

ド派手なメイク、心に痛烈に突き刺さる歌声、一度でも見たら決して忘れられなくなる強烈な存在感。清志郎は、聞く者を熱狂させ、笑わせ、泣かせ、突き放し、さびしさに寄り添い、他にたとえようのない力や予想もつかない方法で励ましてきた。RCサクセションを率いて1970年にデビューして以来、40年にわたって送り出した数えきれないほどの名曲群とともに、その魅力のすべてを余すところなく伝えるべく、大迫力の映像とサウンドで伝えるフィルム・アーカイブ・シリーズ第一弾がついに公開される。

「雨あがりの夜空に」「トランジスタ・ラジオ」「君が僕を知ってる」「JUMP」……。「入門編」を銘打った第一弾では、RC～ソロとしての清志郎のキャリアを代表するあの曲やあの曲がずらりとセレクトされた。ホームグラウンドとした日本武道館や日比谷野外音楽堂での選りすぐりの名演や、1984年の西武球場や、2008年の「完全復活祭」といった伝説のライブ、ブッカー・T&ザ・MG'sやBLOCK HEADSといった海外の強者バンドとの共演映像、本邦初公開の貴重なシーンなどをミックスした2時間のパフォーマンスは、まるで一本のコンサートを見ているようで、ひとりのバンドマンとしての清志郎のかっこよさを、時空を超えてダイレクトに伝えてくれる。清志郎の魅力がわかりやすさひもとく「入門編」であると同時に、長年のファンをも興奮させる瞬間が隔々まで詰まっているのだ。

今、この時代に清志郎が足りない。もっと清志郎が必要だ。名曲「よーこそ」でずっと歌ってきたように、未来のためにこれからも「聞かせたい歌がたくさんあるのさ！」

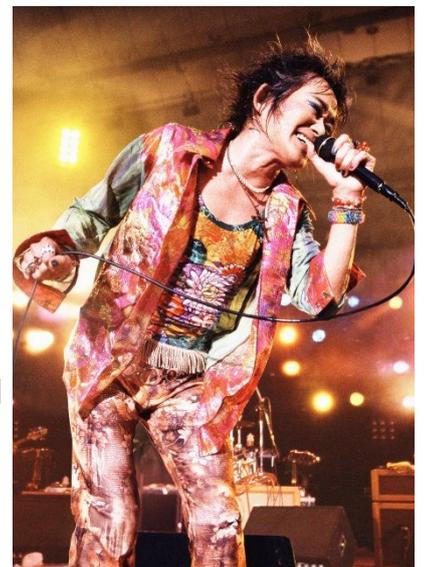
松永良平

# 忌野清志郎 PROFILE

1951年-2009年。バンドマン。1968年高校在学中にRCサクセション結成。1970年「宝くじは買わない」でデビュー。「ぼくの好きな先生」「雨あがりの夜空に」「スローバラード」「い・け・な・いルー・ジュマジック」「JUMP」など多種多様なヒット曲を放ち、人気と実力両面で日本のロックを代表する存在となる。また、10年連続武道館公演などの実績を残す。1991年バンド活動休止後もソロ活動の他、映画・ドラマ出演や絵本の執筆、サイクリストなど活動は多岐に渡る。

2008年2月10日に行われ武道館史上最高の動員数を記録したライブ『忌野清志郎 完全復活祭 日本武道館』、大阪城ホールにて3度開催された伝説のライブを映画化した『忌野清志郎 ナニワ・サリバン・ショー ～感度サイコー!!!～』、絵に焦点を当てたNHKドキュメンタリー番組『ぼくはロックで大人になった』いずれもBlu-ray&DVD、独自の視点で綴られた著書『瀕死の双六問屋 完全版』、詩集『エリーゼのために』文庫版、実母への溢れ出る想いを繊細かつ瑞々しい筆致で綴った詩と日記による私小説『ネズミに捧ぐ詩』発売中。10月31日～2015年2月20日、宝塚市立手塚治虫記念館にて『手塚治虫記念館開館20周年記念 忌野清志郎 展 ～手塚治虫ユーモアの遺伝子～』を開催。

10月22日には、2006年発売スティーブ・クロッパープロデュースのアルバム『夢助』に最新リマスタリングを施した2LP&高音質SHM-CD、レコーディング時のドキュメンタリーDVDもセットとなった『「夢助」スーパー・デラックス・エディション』発売！



©西村彩子

<映画に関するお問合せ> 宣伝:(株)キャノンボール 03-6268-8739